

月日	支出 書 番号	摘 要	収入額	支払額	残額	費 目								
						研修会・ 会議費	資料購入及 び作成費	広報費	使用料及 び借上料	通信運搬費	旅費及び 交通費	事務雑費	会派共用費	
6	7	0001	140,000		140,000									
7	15	0002	210,000		350,000									
8	28	0003		61,600	288,400		61,600							
8	29	0004		22,460	265,940						22,460			
10	15	0005	210,000		475,940									
1	15	0006	210,000		685,940									
		0007			685,940									
		0008			685,940									
		0009			685,940									
		0010			685,940									
		0011			685,940									
		0012			685,940									
		0013			685,940									
		0014			685,940									
		0015			685,940									
		0016			685,940									
		0017			685,940									
		0018			685,940									
		0019			685,940									
		0020			685,940									

預金利息	0
------	---

合 計	0	61,600	0	0	0	22,460	0	0	84,060
-----	---	--------	---	---	---	--------	---	---	--------

日付: 2024年4月8日

議員名: 江澤 由

政 務 活 動 費 支 出 書

支出書番号 3

会 派 名	大阪維新の会高槻市議会議員団	令和5年8月28日 発行
		令和5年度

議 員 名	江 澤 由	費 目 資料購入及び作成費
-------	-------	------------------

下 記 の 金 額 を 支 出 す る 。

	百	拾	万	千	百	拾	円
金 額		¥	6	1	6	0	0

ただし

日経グローバル年間購読料

備 考

・按分による場合 政務活動費充当額（上限額がある場合その額）

円

支払い額

按分率

円 ×

/

=

円

・広報紙については、支出書に印刷物見本を添付すること。

・図書を購入する場合は、図書名を明記すること。

図書名（

(参考様式)

領 収 書 等 貼 付 用 紙

支出書番号

3

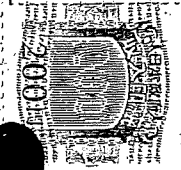
領 収 証

江沢 よし

殿

No 098253

¥61,600



但し 日経ローカル 年間贈答代金として
2023年8月～2024年3月

上記の金額正に領収いたしました

2023年 8月 28日

東京都港区虎ノ門

株式会社 日経BPM



投 印



政 務 活 動 費 支 出 書

支出書番号 4


<p>会 派 名</p>	<p>大阪維新の会高槻市議会議員団</p>	<p>令和5年8月29日 発行</p>																
		<p>令和5年度</p>																
<p>議 員 名</p>	<p>江 澤 由</p>	<p>費 目 旅費及び交通費</p>																
<p>下 記 の 金 額 を 支 出 す る 。</p>																		
<table border="1"> <tr> <td></td> <td>百</td> <td>拾</td> <td>万</td> <td>千</td> <td>百</td> <td>拾</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>金 額</td> <td></td> <td>¥</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>0</td> </tr> </table>				百	拾	万	千	百	拾	円	金 額		¥	2	2	4	6	0
	百	拾	万	千	百	拾	円											
金 額		¥	2	2	4	6	0											
<p>ただし</p>																		
<p>視察旅費 (8月24日～25日)</p>																		
<p>備 考</p> <p>・ 按分による場合 政務活動費充当額 (上限額がある場合その額)</p> <p style="text-align: right;">円</p> <p>支払い額 按分率</p> <p style="text-align: center;">円 × / = 円</p>																		
<p>・ 広報紙については、支出書に印刷物見本を添付すること。</p> <p>・ 図書を購入する場合は、図書名を明記すること。</p> <p>図書名 (</p>																		

様式第11号 (その1)

出張実施簿 (管外)

令和5年8月29日

高槻市議会議長 様

議員名 江澤 由 

下記のとおり出張したので報告します。

出張の期間	令和5年8月24日(木)～令和5年8月25日(金)		
出張先	名古屋市・豊田市		
出張の目的	研修会・会議 <input checked="" type="radio"/> 視察 調査 <input type="radio"/> その他 () <small>*いずれかに○を付けてください。また、その他の場合は、その内容を記入してください。</small>		
旅費額	交通費	宿泊料	合計額
	14670 円	7790 円	22460 円
参加費等その他必要な経費	0 円		
費用総額	22460 円		

* 参考となる書類があれば、添付して下さい。

(参考様式)

領 収 書 等 貼 付 用 紙

支出書番号

④

領 収 書

江澤 由 様

Receipt

領収年月日 2023.-8.-5

金額 ¥12,900 (消費税等込み)

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(西日本旅客鉄道株式会社 1枚)

高槻駅

高槻駅

高槻駅F2発行

40459-01

納 告 申 税 紙 印
定 大 き つ 付
済 認 承 署 務 税

領収書

(RECEIPT COPY)

No. 68193

日付 2023年08月24日

江澤 由 様

現金 7,790

カード 0

銀行振込 0

但し、ご宿泊代として

金額: ¥7,790-

Amount

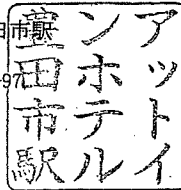
上記金額を正に領収いたしました。

アットインホテル 豊田駅前
〒471-0027

愛知県豊田市喜多町2-97

TEL 0565-47-2002

FAX 0565-47-2001



印紙

■交通費

(4)

(1) 1日目 高槻 → 名古屋 (JR 6350円)

2023/08/24(木) **検査日が過去です**
 10:31発 → 11:28着 総額 6,350円
 所要時間 57分 乗車時間 47分 乗換 1回 距離 169.2km
 Myルート Myポイント 印刷 テキスト Googleカレンダー Yahooカレンダー

区間	時刻	乗車時間	乗車位置	運賃	指定席料金	距離
高槻	10:31-10:44 13分	乗換9分 待ち1分	JR JR京都線新快速(湖西線経由 敦賀行) 前後列車	前・後	3,080円	21.6km
京都	10:54-11:28 34分		新幹線 のぞみ120号(N700系) (東京行) 前後列車	↓	指定席 3,270円	147.6km
名古屋				15番線着		

(2) 1日目 名古屋 → 久屋大通 (地下鉄 210円)

13:04発 → 13:09着 総額 210円
 所要時間 5分 乗車時間 5分 乗換 0回 距離 2.4km
 Myルート Myポイント 印刷 テキスト Googleカレンダー Yahooカレンダー

区間	時刻	乗車時間	乗車位置	運賃	指定席料金	距離
名古屋	13:04-13:09 5分		地下 名古屋地下鉄桜通線(徳重行) 前後列車		210円	2.4km
久屋大通				3番線着		

(3) 1日目 久屋大通 → 豊田市 (地下鉄・名鉄 計780円)

16:03発 → 16:58着 総額 780円
 所要時間 55分 乗車時間 46分 乗換 1回 距離 30.0km
 Myルート Myポイント 印刷 テキスト Googleカレンダー Yahooカレンダー


区間	時刻	乗車時間	乗車位置	運賃	指定席料金	距離
久屋大通	16:03-16:08 5分	乗換2分 待ち5分	地下 名古屋地下鉄名城線左回り (名古屋港行) 前後列車	前	310円	1.8km
上前津	16:15-16:36 21分		地下 名古屋地下鉄鶴舞線(豊田市 行) 前後列車	↓		11.6km
赤池(愛知) <<降車不要>>						
豊田市	16:38-16:58 20分		私 名鉄豊田線(豊田市行) 前後列車		470円	16.6km

参考様式

政務活動実施報告書

令和5年8月29日

(宛先)高槻市議会議長

議員名 江澤 由 
(又は会派名及び代表者名)

下記のとおり実施したので報告します。

実施日時	令和5年8月24日(木)～令和5年8月25日(金) 時 分 ～ 時 分
実施場所	名古屋市・豊田市
目的	<input type="checkbox"/> 研修会・会議(参加者 人) <input checked="" type="checkbox"/> 視 察 <input type="checkbox"/> 調 査 <input type="checkbox"/> その他() *いずれかにチェックを付けてください。また、「その他」の場合は、その内容を記入してください。
活動の概要	別紙

*参考となる書類があれば、添付して下さい。

視察概要《名古屋市教委》

■日時 8/24(木)14:00~15:30

■場所 名古屋市教育館 名古屋市東区泉1丁目1-4

■テーマ 名古屋市教育委員会の教育改革「ナゴヤ・スクール・イノベーション」
参考)

(ナゴヤスクールイノベーション)<https://nagoyaschoolinnovation.city.nagoya.jp/about>

(マッチングプロジェクト)<https://nagoyaschoolinnovation.city.nagoya.jp/matching/>

(山吹小)<https://nagoyaschoolinnovation.city.nagoya.jp/school/yamabuki>



■質問項目 : 教育委員会(山吹小学校元職員の方含む)からお話を伺う

★ナゴヤ・スクール・イノベーション事業について

*コンセプトと進め方について(個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実、授業改善・環境整備・広報啓発の一体的推進)

*効果について(落ちこぼれ・浮きこぼれ・不登校に対して、その他)

*マッチングプロジェクト(官民連携)の概要と取り組みの例

・山吹小学校(イエナプランのコンセプトを導入)

・山吹小学校以外の取り組み例

*「みんな違う」を前提に学びを考えることについて

★山吹小学校における実践内容について

*新たな取り組み導入の過程

*山吹アドベンチャープログラム(YAP)について(学級会との違い)

*山吹セレクトタイム(YST)について…取り組み内容、指導体制など

・自分で計画を立てる難しさ(サポートが難しそう)

・授業の進め方、児童の様子(教室内で多様な教科、作業が混在してもうまく進められる?)

・インストラクションやルーブリックの実例など

*ふれあい活動(異学年グループでの探求活動)

・事例・エピソードなど

*山吹小学校には、支援学級や通級がないとのこと…支援が必要な児童への対応について

*独自の工夫(ハード、ソフト)

*教員の負担増について

*効果について(どんな力が伸びたか)

名古屋市教育委員会

テーマ名古屋市教育委員会の教育改革「ナゴヤ・スクール・イノベーション」

・矢田小学校の実践について

大人が大切にすべきことは、「子どもを有能な学び手であると理解すること」また、これからの大人の役割は、「子どもの学びに伴走すること」である。

プロジェクト学習では、児童生徒は、課題解決の計画を立てて探求し、成果を発表する。自分自身が課題解決の計画を立てることで、わくわくしながら探求し、いろんな問いを見つける。

実践においては、「コーヒー店のデザートづくり」をおこない、環境をテーマに給食の残量調査をおこなった。そして、コーヒー店で考案したメニューをナゴヤドームで市民の皆様へ発表した。

・山吹小学校の実践内容について

イエナプラン協会のご協力をいただき、オランダの「イエナプラン教育」の導入
自分自身のペースで学ぶ。

児童生徒自身が、学ぶ人数、学ぶ場所も決めて、一週間の学習の計画を立てる。

先生は、その計画を確認し、児童生徒へアドバイスをする。

結果、教員は、児童生徒に1対1で向き合える時間が増えた。

児童生徒自身が、自ら学習計画を立てることで、やる気がおこり、勉強を進んでやるようになった。また、自ら計画を立てることで、自分の得意な科目、不得意な科目を理解することができ、得意な科目の勉強が早く終わった際は、不得意な科目の勉強をするなど、学習意欲が向上し、効率よく勉強ができる環境となった。

「子どもに自由と責任をあたえ、学ぶ大切さを教える」

たいへん学びの深い視察となった。日本の教育は100年以上同じシステムであり、時代の変化に対応する教育改革の必要性を実感した。今後の活動に活かしていきたいと思えます。

豊田市防災対策本部

災害時車中泊避難先の先進的な取り組みとその課題について

トヨタ自動車と連携をして、災害時の車中泊の取り組みを推進

豊田市には、121の避難所があり、車中泊については、主に小中学校のグラウンド、公園の駐車場で、最大7日間避難することを想定している。

近年ペットを飼っている方が増えていること、プライバシーの観点から、車中泊希望者が増えている。

- ・災害発生時、体育館に約5万人が避難することを想定

トイレは、マンホールトイレを使用

体育館には、ペット専用の場所を用意しているが、車中泊の方は車内で一緒でも可。

職員の配置は、体育館と車中泊専用グラウンドにも必要、自主防災会との連携も模索している。

グラウンド内で、車を停める配置図も作成。

- ・「サクラプロジェクト」トヨタ自動車と連携、プリウスなどの給電カーも用意している。

- ・一番の課題は「エコノミーダラス症候群」

同じ体勢で、長時間車内で寝泊まりすることにより、エコノミーダラス症候群を発症する恐れがある。対応策として、「シートアレンジ」の出前講座をトヨタ自動車におこなってもらっている。

- ・地元企業との取り組み

豊田市にはたくさんの大手企業があり、市外から勤めに来ている方もたくさんいるため、大手企業には、社員分の防災対策品を備蓄して頂き、災害対応は、企業内で留めてほしいと依頼している。中小企業の方は、避難所へ来る可能性があることは、想定している。

高槻市が震源地でもあった大阪北部地震では、6人の尊い命が奪われた。また、近年は毎年のように全国各地で自然災害が起きており、あらゆる防災対策の取り組みの推進は重要である。この度の豊田市の「災害時車中泊避難の先進的取り組み」は、地元企業であるトヨタ自動車との連携など、たいへん学びが深く、有意義な視察となった。

今後の本市の防災対策に活かせるよう取り組んでいきたいと思っております。